

# 看護職員募集要項 2021

あなたらしく  
自分らしく



帯広協会病院

社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

# 病院のご案内

## 地域に根ざした 確かな安心を

### 北海道社会事業協会の理念

私どもは医療・保健・福祉の従事者として力を合わせ、心のこもった医療、看護、介護の実践に努めます。

### 帯広病院の理念

地域住民が満足できる医療を提供し、医療機関・施設との連携及び機能分担を図り、より安全・安心な医療の充実に努めます。

## 病院長ごあいさつ

当院は此所十勝、帯広で住民から信頼され、親しまれて地域に密着してきた総合病院です。この地に誕生してから80年の歴史を刻み、多くの方々に育まれて参りました。この地で完結する医療の提供が当院の役割と考えます。

信頼される病院であり続ける為には、良質な医療を提供し、患者さんの要望に応えられなければならないと考えます。そのために優秀な人材が必要であると考えてきました。

一人の職員にできる事は限られています。職種の垣根を越えて職員が集まりチームとして活動することで、持てる力を倍増し、より高度な医療をより多くの患者さんに提供することが、当院の目指す方向だと考えています。

ですから、私は一人一人の職員とその家族を含め大切にしたいと考えています。職員が誇りを持って、全力で仕事に打ち込める、そんな職場環境を創る事に注力しています。皆さんが働き続けたいと思う職場にしたいと考えています。

まだ発展途上の職場です。でも、もっと成長できる職場だと信じています。理想の職場環境に少しでも近づけるよう前進を続けます。そのためには皆さんの力と熱意が必要です。ぜひ当院で君の力を存分に発揮してください。



病院長 阿部 厚憲

### 病院の概要

- 設立 大正11年(1922年)7月
- 病床数 300床
  - 一般病棟 252床(7対1入院基本料)
  - 48床(地域包括ケア病棟入院料)
- 診療科 17診療科
  - ・総合診療科 ・消化器内科 ・循環器内科
  - ・呼吸器内科 ・腎臓内科 ・小児科
  - ・外科 ・脳神経外科 ・整形外科
  - ・泌尿器科 ・産婦人科 ・耳鼻咽喉科
  - ・眼科 ・麻酔科 ・リハビリテーション科
  - ・精神科 ・救急科
- 職員数 677名(内、看護職員346名)



# 院内のご案内 —看護部の紹介—

8F 第8病棟  
＜48床＞

地域包括ケア

急性期治療を經過し、病状が安定した患者さんに対し、リハビリテーション科やソーシャルワーカー、ケアマネジャー等と連携し、安心して在宅や介護施設等へ復帰できるよう支援しています。患者さんの「住み慣れた家に帰りたい」との思いを尊重し、個々の生活に合わせた在宅復帰を目指しています。

7F 第7病棟  
＜60床＞

総合診療科・循環器内科  
脳神経外科・麻酔科



6F 第6病棟  
＜60床＞

消化器内科・外科  
耳鼻咽喉科

5F 第5病棟  
＜60床＞

整形外科・眼科・泌尿器科

手術目的で入院される患者さんが多いため、入退院が多い病棟です。自宅退院に向けてリハビリを日々頑張っている方も入院されています。一人一人の患者さんとの出会いを大切に、満足して退院していただけるよう日々関わっています。

4F 第4A病棟  
＜34床＞

小児科



4F 第4B病棟  
＜38床＞

産科・婦人科

3F 中央手術室  
中央材料室



手術室では、看護師・医師・臨床工学技士など様々なスタッフが協力し、患者さん入室から退室まで安全に手術を受けて頂けるよう努めています。

人工透析室  
＜18床＞

感染症・重症患者さんの治療に対応できる環境を設備しています。また、病棟と連携し検査や手術目的で入院される患者さんにも対応しています。透析看護認定看護師がおり、その専門的な知識、技術をスタッフの勉強会や患者さんのケアに活かしています。

2F 健診センター

外来

小児科・外科・産婦人科  
耳鼻咽喉科・麻酔科・精神科  
泌尿器科



外来  
内視鏡検査室

総合診療科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・脳神経外科・整形外科・眼科

1F 救急処置室  
中央処置室

突発的な外傷・急性疾患・慢性疾患の急性増悪など様々な状況によって救急処置が必要な患者さんに初期診療での看護の提供を行っています。専門医、各科診療科医師、研修医、看護師、各コメディカルが協力し対応に当たっています。

9F スポーツ医学・心臓リハビリテーションセンター



充実しています！

スポーツ医学

専門外来ならではの細かい指導により高いレベルでの治療だけでなく、ケガをしない身体を作ること为目标とし、スポーツ障害の予防やパフォーマンス向上に努めています。

心臓リハビリテーション

心臓リハビリテーションでは、循環器疾患を発症し、安静が必要となった患者さんに対して、筋力やバランス能力の低下が進まないよう細やかな指導に努めています。皆さまに無理なく、適切なメニューを提供し、早期の家庭復帰と、その後の外来フォローを行っています。



帯広市内を眺めながら  
リハビリができます。



# 看護部のご紹介



## 看護部長ごあいさつ

帯広協会病院へお越しく下さい！！



看護部長 的場 由紀子

募集要項を手にとって頂き、ありがとうございます。看護師としての第一歩をどのような病院でスタートさせようか、検討中の皆さんと思います。是非、自分に合った、不安があっても安心して働ける、そんな病院を選択してください。

皆さんの病院選びの基準は、1 研修のあり様 2 人間関係 3 看護師としての成長(やりがいと楽しさ) と思います。現在当院では、研修プログラムや研修方法を大幅に見直し、人材育成に力を入れています。また、道内7施設の協会病院グループであることを生かし、グループ内でのコラボレーションや当院独自の在宅看護に向けての研修を企画予定しています。その中から、当院で働く楽しさや喜びを感じてもらえるよう、努力中です。まずは百聞は一見に如かず！！当院に足を運んでみてください。

また、高い空、青く澄み切った空に癒されること間違いなし。とから気質とでもいのでしょうか？他者を受け入れる懐の広い帯広の地を踏んでいただき、「自分らしく あなたらしく」を合言葉にしている当院の雰囲気確かめてください！お待ちしております♡

### 看護部理念

北海道社会事業協会帯広病院は、地域住民の健康を守ることを目的としています。看護部もこの目的に向かって、質の高い看護を提供し、地域住民の健康に貢献します。

### 看護部方針

1. 患者さんに寄り添い、満足していただける看護を提供いたします。
2. 急性期から在宅まで、関連機関と連携を取り、継続した看護を提供します。
3. 患者さんの安全を守り、安心して治療が受けられる環境を整え提供します。
4. 専門的知識及び倫理観を高めるための自己研鑽に励み、質の高い看護を提供します。



# 卒後1年目 研修プログラム

学習の機会を多くし、質の高い看護を提供できる看護師の育成を目指します。

新卒者の方に対しても、地域住民の皆さまの健康レベルの維持及び向上のために貢献できる人材の育成を

目指すため、地域医療・在宅訪問を取り組めるようプログラムを検討・構築しています。



## 2019年度 新人研修年間計画

(2020年度は企画中)

	研修名
4月	新人オリエンテーション
5月	輸液ポンプとシリンジポンプの取り扱い
6月	与薬の技術 入院の取り扱い
7月	看護記録の書き方 医療安全について
8月	モニター心電図 皮膚管理 体位変換・移乗と移動
9月	ハイリスク薬の取り扱いと考え方
10月	感染について
11月	優先順位を考えた多重課題への対応
12月	逝去時の看護
2月	人工呼吸器の理解 気管内挿管時の対応
3月	1年間の振り返り
通年	BLSを学ぶ



## 2019年度入職看護師からのメッセージ

### 第5病棟

#### 藤井 香菜子

今年の3月に北海道社会事業協会帯広専門学校を卒業し、4月から第5病棟に勤務させていただいています。

4月の頃は、初めてのことで、不安が強い毎日でした。その中で、病棟の師長さん、副師長さんを含め諸先輩方一つ一つ丁寧に指導していただき一通りの業務を行うことができるようになりました。

1人の患者さんを対象としていた学生のころとは違い、多くの患者さんと関わっていく中で、その方には今何が必要かを日々考えながら、看護していくことの大切さを改めて再確認しました。

入職から半年以上が過ぎましたが、業務に追われるばかりではなく、少しでも多くの患者さん、ご家族に良い看護やケアが提供できるよう学び続けていきたいと思いをしています。

### 手術室

#### 森田 有香 板矢 圭太 小野寺 麻友



私たち3人は手術室で勤務しています。器械出しと外回りという2つの役割を通して患者さんに看護を行い、手術を安全に受けられるように準備しています。

手術室では様々な科の手術が行われるため、幅広い勉強をして「術中看護」の難しさ、奥深さを日々感じながら過ごしています。また、周りの先輩から優しく丁寧な指導を受けることができるので、日々成長を感じながら楽しく働いています。「手術」という患者さんにとって大きな出来事に関わるため、患者さんが少しでも安全安楽に手術が受けられるようにタッチングや声かけなどを大切にしています。



# 一日のスケジュール



血圧測定



「体調いかがですか？」



お昼です！  
どうぞ～

しっかり情報を共有



点滴準備中

診察の介助

患者さんの身の回りのお世話をします。  
回診・注射・処置  
食前薬・他科受診

食事のお世話  
お茶・昼食を配膳します。  
配茶・配膳・食事介助  
摂取量観察・経管栄養

休憩時間(60分)  
エネルギーをCharge!  
売店のふわふわパン  
食べようかな？

カンファレンス

ナースステーションの整理整頓

環境整備

患者さんの身の回りのお世話をします。  
保清・体位交換・排泄  
更衣・オムツ交換

11:30

12:00

13:00

14:00

検温・身の回りのお世話  
診察検査の介助

夜に向けての入浴介助など  
オムツ交換・シャワー浴  
手術患者前処置・記録  
各種検査・伝票記入整理

9:00

8:30

Start!

第6病棟の1日を  
私たちがご案内します！

17:00

終業時間

申し送りをして終了です。

出勤・申し送り

受持ち患者さん割当て  
カンファレンス

「お口きれいにしますね！」

他職種の先輩からも  
たくさん教わっています！

記録中...!

病棟内をお散歩！  
運動&気分転換！



認知症看護認定看護師  
棚瀬 薫

帯広で育ち、北海道社会事業協会看護専門学校を卒業後、当院に入職しました。認知症看護への知識と経験不足により、対応に悩むことがあり、認知症看護認定看護師を目指しました。病院の支援と、上司や職場スタッフの協力の元、7か月間の研修を修了することができました。学んだ知識を元に、患者さん一人一人の思いに寄り添いながら、認知症を持つ方の尊厳を守り、持てる力を活かした看護を目標とし、日々関わらせていただいています。

看護師4年目になりましたが、術中看護の難しさや奥深さ、それと同時に楽しさを日々感じながら仕事をさせていただいています。

患者さんにとって「手術を受ける」ということは少なからず緊張や不安を伴うことだと思います。その患者さんが抱える緊張や不安を少しでも和らげられるような声かけやタッチング、患者さんに対する丁寧な姿勢を今後も大切にしていきたいと思います。



手術室 看護師 和田 隼輝  
出身校 旭川医科大学 看護学科



第4A病棟 看護師 三浦 夏乃  
出身校 北海道社会事業協会 帯広看護専門学校

私は看護師5年目、小児科に異動になってから2年目です。小児科の患者さんは不安や緊張、辛い気持ちを泣いたり嫌がったりして表に出してくれる分、どうしたら患者さんやご家族に安心してもらえるか、日々模索しながら学んでいます。小児科では、慢性期の患者さんもいますが、急性期の患者さんの入院が多く、入院後数日で退院します。そのため、退院時に元気な姿を見られる機会が多く、元気になってくれて良かったと実感できる機会がたくさんあり、やりがいにつながっています。



# 各部署の紹介

## 第7病棟



循環器内科、総合診療内科、脳神経外科の混合病棟です。循環器内科では心臓カテーテル室の業務も行っているため、患者さんの状態を把握し関与することができます。急性期から慢性期の看護までありますが、常に患者さんと家族に寄り添いながら症状の観察だけでなく、退院後の健康管理、生活を見据えた看護が提供できるように、担当医師、リハビリ、薬剤師、ソーシャルワーカーと連携したケアを心がけています。

総合診療内科では患者さんの様々な症状に対応し検査や治療を行います。後期高齢者の患者さんが多いため、地域の施設と情報交換を行っています。入院前の生活状況を把握し治療後の生活の質が低下しないようなケアをリハビリとともに提供しています。

脳神経外科では高次脳障害を抱えながら生活をする患者さんの気持ちを支えながら、本人・家族の望む退院後の生活に近づけるようなケアを提供しています。

スタッフは新人からベテランまでそろい、パートや時短制度を活用しそれぞれのライフスタイルに合わせた働き方をしています。病棟主催の勉強会も企画し、教育のサポートも行っています。スタッフ一人一人が声を掛け合い協力、相談して看護ができるような職場を目指しています。



## 第8病棟

8病棟は48床の地域包括ケア病棟です。地域包括ケア病棟では、急性期治療を終了した後、患者さん・ご家族が安心して自宅や他施設で過ごせるよう、多職種で連携しながら日々看護しています。医師、看護師、介護福祉士、ソーシャルワーカー、リハビリ、ケアマネジャー、訪問看護師などのカンファレンスを通し、患者・家族がどのような生活環境を希望しているのか思いを確認し、皆でその願いをかなえるために協力しています。

整形外科のリハビリの必要な10代の患者さんもありますが、高齢患者さんが多いです。そのため、患者さんの持っている機能・力を最大限維持できるよう、リハビリ技士や介護福祉士と共に患者さんのADLを日々評価しながら看護しています。また、病棟デイケアを行い、患者さんとミニバレーや歌を歌うなど、普段見られない患者さんの表情から、私たちも笑顔をもらいそれを力にして日々頑張っています。



## 透析センター



当院透析センターはベッド数18床中、個室2床を有し、感染症・重症患者さんなどの治療に対応できる環境を設備しています。また、病棟と連携し検査や手術目的で入院される患者さんにも対応しています。透析日は月・水・金は午前・午後の2クール、火・木・土は午前みの1クール体制で行なっています。

スタッフは透析担当医師、看護師、看護助手、臨床工学技士がそれぞれの役割を活かし、チームワーク良く透析業務に関わっています。また、その専門的な知識、技術を患者さんのケアに活かしつつ、勉強会を行ない新しい情報収集や知識の向上に努めています。

当透析センターでは受け持ちの患者さんに対し、検査データの説明をしながら食事の振り返りや生活状況を聞いたり、日々フットケアを行ない、個別性のある看護を心がけています。



# 看護部委員会の紹介

看護部には、教育委員会、看護業務委員会、看護記録委員会、看護部医療安全委員会、実習指導者委員会、新人研修委員会があります。

各委員会は、目標を立て、活動方針に沿って月1回委員会を開催し活動しています。

## 新人研修委員会



新人研修委員会は、新人及び新入職の看護スタッフに対して、当院で必要なスキルを計画的に習得できるよう企画・運営しています。

研修内容は、厚生労働省の「新人研修ガイドライン」を基に1年間を通して毎月1回程度、座学や演習・ローテーションによる他部署体験等を行っています。

新人看護師が看護師としてのみならず、社会人として日々成長していく姿を見守りながら、私たちも彼らから学ぶ事が多く、お互いに成長しあう事が出来ている委員会だと感じています。

## 看護業務委員会

看護業務委員会では、日々の看護業務の見直しを行い、看護業務の標準化、看護基準・手順の検討・整備をしています。

看護業務のスリム化で、看護師・介護福祉士がよりベッドサイドでケアできる時間を増やし、より良い看護ケアを提供できるよう日々健闘しています。

また、信頼性の高い看護必要度の評価が行えるための指導をしています。



## 看護部医療安全委員会

私達看護部医療安全委員会では、日々の業務の中で起きるインシデント・アクシデントの内容をメンバーで共有し、RCA分析を取り入れ、対策を行っています。RCA分析は、事故を未然に防ぐことに注力するのではなく、根本原因に辿り着くために有効な手段と考えて取り組んでいます。委員会メンバーだけではなく、部署内でも振り返りの際に学習を含めて、活用しています。

委員会では、患者・家族の皆様だけではなく、働く私たち看護職にとっても「安全」「安心」の為に日々活動しています。



# 看護職員の待遇と奨学金制度について

## ● 看護職員の待遇

- **給与について** (給与は、社会福祉法人北海道社会事業協会病院職員給与規定により支給されます)
  - ・大学卒及び保健師・助産師 基本給 206,200円

- ・短大・専修学校3年課程 基本給 194,400円

- **勤務時間**

(3交替)

日勤 8:30~17:00 準夜 16:30~1:00 深夜 0:30~9:00

(2交替)

日勤 8:30~17:00 夜勤 16:30~9:00

- **休日・休暇**

4週8休体制

年次有給休暇(初年度4月より16日付与 最大40日間)、結婚休暇7日、忌引休暇、子供看護休暇  
特別休暇など

- **加入保険**

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

- **諸手当**

夜勤手当、特殊勤務手当、通勤手当(2km以上)、燃料手当(例:一人暮らし72,900円)、  
扶養手当(配偶者17,000円 子6,000円)、住宅手当(上限29,000円)  
※扶養・住宅手当については、個人の生活状況による

- **その他**

マイカー通勤可能、24時間保育所有り、退職金(1年以上の勤務)、昇給(年1回)、賞与(年2回)

働き続けられる病院を目指し  
保育環境を整えています!

職員のお子さんが病気になった  
時でも親の付添いなしで病棟で  
預かる体制も整えています。

### つぼみ保育所

仕事と生活が両立しやすい環境整備  
のために24時間の院内保育所が  
あります。  
生後100日~満4歳までが対象です。  
建物が新しいので清潔感があり、  
アットホームな雰囲気です。  
行事も盛りだくさんです!



## ● 奨学金貸付制度について

帯広協会病院では、将来、当院の看護職員として勤務を希望される看護学生さんに奨学金を貸与することにより、就学の支援を行っています。  
興味のある方、ご希望される方は、お問い合わせください。

- **奨学金貸付要綱**

給付期間 就学期間

月額 50,000円 (年額 600,000円)

※貸付金を受けた就学期間と同期間当院に就業した場合は、返済免除となります。

※給付申請書を提出した日の属する月から卒業する月まで支給します。

- **申し込み書類**

- ①推薦書 ②奨学金希望理由書 ③在学証明書 ④成績証明書 ⑤履歴書  
⑥誓約書 ⑦住民票

年度途中の貸付OK!



# 採用試験要項とインターンシップ・見学について

## ● 採用試験要項

### ● 応募資格

保健師・助産師・看護師・准看護師(2021年3月卒業見込みの方、または、既に国家試験・知事試験に合格されている方で夜勤勤務が可能な方)

### ● 採用者数

20~25名

### ● 応募方法

下記の必要書類を病院看護部に郵送してください。

【必要書類】

①履歴書(市販の履歴書等) ②卒業見込み証明書 ③成績証明書 ④国家免許所得者はコピー1部

### ● 採用試験について

2020年7月28日(火) 8月11日(火) 8月18日(火)

選考方法は、面接試験です。

### ● その他

採用内定者のみ、健康診断を後日実施いたします。なお、健康診断で就業不可となった場合は、採用が取り消しとなります。

## ● インターンシップ・見学について

当院の雰囲気や実際の仕事の様子を肌で感じていただき、今後の進路を選択する際の参考にさせていただきたいと考え実施いたします。

<看護学生> 2020年 3月17日(火) 18日(水) 24日(火)  
5月13日(水) 16日(土)  
6月 6日(土)

※見学はインターンシップと同日で午前・午後ともに受け付けています。ご都合のつかない方は相談ください。

多数のご参加をお待ちしています！

ご希望のニーズに合わせて、  
入職体験が可能！

・帯広協会病院ってどんな雰囲気の病院なんだろう？

・入職してみたら、イメージしていた雰囲気と違ってる!?とならないために

・目指すあの病棟でじっくり体験したい！

### ● 参加資格

2021年3月に卒業見込みの方。各学年で1回、お申込みができます。その他のことは相談させていただきます。

### ● 研修領域

- ・急性期病棟【外科系・内科系・小児、産婦人科】
- ・地域包括ケア病棟

### ● 申込み方法

希望日、人数、代表者名と連絡先、学校名、体験を希望する部署(第2希望まで)をお知らせください。詳細については、後日ご連絡いたします。

### 応募、インターンシップ・見学の申込み、お問い合わせ先

〒080-0805 帯広市東5条南9丁目2番地  
帯広協会病院 看護部  
病院代表電話 0155-22-6600  
看護部 E-mail: obi-kango@obihiro-kyokai-hsp.jp  
担当 看護部事務 岩崎



## Access

病院案内図 帯広市東5条南9丁目2番地



### ● 主な交通機関

十勝バス 帯広駅より 5分

徒歩 帯広駅より 20分



# 帯広協会病院

社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

〒080-0805 帯広市東5条南9丁目2番地

TEL 0155-22-6600 FAX 0155-24-7076

<http://www.obihiro-kyokai-hsp.jp>